

平成25年度事務事業評価表(平成24年度振り返り)

政策名		子どもの未来と文化をはぐむまち				施策番号・名		13		生涯学習の推進				基本事業番号・名		13-04		市民スポーツの振興							
事務事業 番号	所管課係名		事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図		対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の 数値指標化)		事務事業全体								一般財源分				全庁評価会議 (26年度に向けた 方向性等)	
	所管課長名					指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	① (千円)	② (千円)	①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	特定財源に伴う一般財源		一般財源							
	事務事業名															事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等						
13-04-01	生涯学習課 ｽﾎﾟｰﾂ振興係	根拠 法令 等	☒ 自主的 ☒ 義務的 ☐ 努力義務的 ・スポーツ基本法 ・東久留米市スポーツ推進委員に関する規則	対象	ｽﾎﾟｰﾂ推進委員(市の非常勤公務員)	平成24年度		平成24年度		平成24年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	平成24年度	説明欄：	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	説明欄：
	生涯学習課長 山下 一美				23 (人)	55 (回)	53.04 (%)	2,853	8,228	11,081	必要性 4 有効性 3 達成度 3 効率性 3		2,853	必要性 4 有効性 3 達成度 3 効率性 3											
	スポーツ推進委員会 運営事業		財源		☐ 全額補助 ☐ 一部補助有 ☒ 市全額	手段・ 内容	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	説明欄：現事業の点検・評価を行い、スポーツ基本法施行を踏まえ委員会活動がさらに機能するよう事業見直しを行う必要がある。 また、会議や事業運営を委員が自立的に行うことにより、より効率性を向上させる努力が必要である。	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	説明欄：現事業の点検・評価を行い、スポーツ基本法施行を踏まえ委員会活動がさらに機能するよう事業見直しを行う必要がある。 また、会議や事業運営を委員が自立的に行うことにより、より効率性を向上させる努力が必要である。				
		上乗	☐ 市独自上乗せ(上乗・横出)	23 (人)	56 (回)		52.72 (%)	3,067	7,740	10,807	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度										
		事業形態	☒ 直営(委託無) ☐ 全部委託 ☐ 一部委託 ☐ 補助・助成金 ☐ その他()	意図	自主的なスポーツ活動を行う個人や団体の育成を図るため、研究・協議・連絡調整を図り、実践活動を行う		スポーツ推進委員数	委員参加率								3,004									
13-04-02	生涯学習課 ｽﾎﾟｰﾂ振興係	根拠 法令 等	☐ 自主的 ☐ 義務的 ☒ 努力義務的 ・スポーツ基本法 ・社会教育法	対象	ｽﾎﾟｰﾂをやりたいと思っている市民	平成24年度		平成24年度		平成24年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	平成24年度	説明欄：多摩島しよスポーツ振興事業助成金に基づき、子どもの体力運動能力向上事業委託費として1,300千円を10/10補助。	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	説明欄：
	生涯学習課長 山下 一美				107,997 (人)	115 (回)	4.46 (%)	5,771	2,551	8,322	必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3	0	5,771	必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3											
	スポーツ教室事業		財源		☐ 全額補助 ☐ 一部補助有 ☒ 市全額	手段・ 内容	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	説明欄：体育協会・スポーツ推進委員・学校関係者との連携のもと、市民ニーズを調査し、より有効な種目・実施内容とし、さらには健康関連部署との連携を図りながら推進することで、継続性のある事業とする方向性を検討する余地がある。 また、適正な受益者負担の設定に向けた研究を行う必要もある。	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	説明欄：体育協会・スポーツ推進委員・学校関係者との連携のもと、市民ニーズを調査し、より有効な種目・実施内容とし、さらには健康関連部署との連携を図りながら推進することで、継続性のある事業とする方向性を検討する余地がある。 また、適正な受益者負担の設定に向けた研究を行う必要もある。				
		上乗	☐ 市独自上乗せ(上乗・横出)	108,192 (人)	87 (回)		1.91 (%)	4,590	2,400	6,990	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度										
		事業形態	☐ 直営(委託無) ☐ 全部委託 ☒ 一部委託 ☐ 補助・助成金 ☐ その他()	意図	気軽に参加できる機会が得られ、自主的にスポーツ活動を行い、継続してもらう		スポーツをやりたいと思っている市民数	事業の実施回数	事業への参加率(延べ参加者数/スポーツをやりたいと思っている市民数)							4,592									
13-04-03	生涯学習課 ｽﾎﾟｰﾂ振興係	根拠 法令 等	☐ 自主的 ☐ 義務的 ☒ 努力義務的 ・スポーツ基本法 ・社会教育法	対象	ｽﾎﾟｰﾂをやりたいと思っている市民(小学生以上)	平成24年度		平成24年度		平成24年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	平成24年度	説明欄：	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	説明欄：
	生涯学習課長 山下 一美				107,997 (人)	7 (回)	2.76 (%)	4,576	844	5,420	必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3		4,576	必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 3											
	スポーツ大会事業		財源		☐ 全額補助 ☐ 一部補助有 ☒ 市全額	手段・ 内容	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	説明欄：体育協会・スポーツ推進委員・学校関係者との連携のもと、市民ニーズを調査し、より有効な種目・実施内容とし、さらには健康関連部署との連携を図りながら推進することで、継続性のある事業とする方向性を検討する余地がある。 また、適正な受益者負担の設定に向けた研究を行う必要もある。	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	説明欄：体育協会・スポーツ推進委員・学校関係者との連携のもと、市民ニーズを調査し、より有効な種目・実施内容とし、さらには健康関連部署との連携を図りながら推進することで、継続性のある事業とする方向性を検討する余地がある。 また、適正な受益者負担の設定に向けた研究を行う必要もある。				
		上乗	☐ 市独自上乗せ(上乗・横出)	108,192 (人)	7 (回)		1.87 (%)	4,701	794	5,495	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度										
		事業形態	☐ 直営(委託無) ☐ 全部委託 ☒ 一部委託 ☒ 補助・助成金 ☐ その他()	意図	気軽に参加できる機会が得られ、自主的にスポーツ活動を行い、継続してもらう		スポーツをやりたいと思っている市民数	事業の実施回数	事業への参加率(延べ参加者数/スポーツをやりたいと思っている市民数)							5,130									
13-04-04	生涯学習課 ｽﾎﾟｰﾂ振興係	根拠 法令 等	☐ 自主的 ☐ 義務的 ☒ 努力義務的 ・社会教育法 ・スポーツ基本法 ・平成24年度東久留米市生涯学習活動費補助金交付要綱	対象	市内スポーツ活動団体(体育協会)	平成24年度		平成24年度		平成24年度	平成24年度	平成24年度	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	平成24年度	説明欄：	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	説明欄：行財政改革アクションプラン3(2)補助金の適正化に向け検討中
	生涯学習課長 山下 一美				26 (団体)	1 (件)	26 (団体)	1,500	493	1,993	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		1,500	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4											
	体育協会活動支援事業		財源		☐ 全額補助 ☐ 一部補助有 ☒ 市全額	手段・ 内容	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	説明欄：体育協会は、NPO法人格を取得以降、市の支援のもと、組織及び業務並びに財政における健全性・安定性・効率性に努めており、将来的には実質的な行政からの独立を図り、自立的・自主的なスポーツ活動の実現を目指すものである。	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	説明欄：体育協会は、NPO法人格を取得以降、市の支援のもと、組織及び業務並びに財政における健全性・安定性・効率性に努めており、将来的には実質的な行政からの独立を図り、自立的・自主的なスポーツ活動の実現を目指すものである。				
		上乗	☐ 市独自上乗せ(上乗・横出)	26 (団体)	1 (件)		26 (団体)	1,500	465	1,965	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度										
		事業形態	☐ 直営(委託無) ☐ 全部委託 ☐ 一部委託 ☒ 補助・助成金 ☐ その他()	意図	市内スポーツ団体の育成		26 (団体)	1 (件)	26 (団体)	1,612	238	1,850				1,612									

平成25年度事務事業評価表(平成24年度振り返り)

政策名		子どもの未来と文化をはぐくむまち		施策番号・名		13		生涯学習の推進				基本事業番号・名		13-04		市民スポーツの振興									
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体							一般財源分				全庁評価会議 (26年度に向けた方向性等)				
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	特定財源に伴う一般財源		一般財源									
														事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等								
13-04-05	生涯学習課 ｽﾎﾟｰﾂ振興係	根拠法令等	☐ 自主的 ☐ 義務的 ☒ 努力義務的 ・スポーツ基本法 ・東久留米市スポーツセンター条例	対象 市民、近隣住民、市民を中心とした登録団体	平成24年度	市民数	平成24年度	延べ利用者数	平成24年度	平成24年度	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	平成24年度	説明欄： 特定財源は市町村総合交付金51,000千円	平成24年度	25年度以降方向性		26年度以降方向性	説明欄： 行財政改革アクションプラン3 (1) 公共施設使用料の見直し			
	生涯学習課長 山下 一美		114,355 (人)		365 (日)		445,663 (人)		124,835	4,740	129,575	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	73,835	指定管理料としての117,367千円に加え、施設賠償責任保険料34千円、温水ボイラー修繕費として1,050千円、プール可動床装置修繕費として924千円スポーツセンターろ過装置整備工事として5,460千円	平成23年度	必要性	有効性	達成度		効率性		
	スポーツセンター管理運営事業				手段・内容 指定管理者制度5年目 東京ドームグループによる個人開放、団体貸出、各種自主事業(レッスン等)を実施		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	説明欄：指定管理者として二期目(6年目)を迎え、震災による施設利用制限を行ったにもかかわらず指定管理者による自主事業メニューの随時見直しなどの改善努力により、利用者の多様なニーズに合わせたサービスの提供により、前年度比利用者増となった。第二期については、第一期をさらに分析し、一層の工夫によるサービス向上と経費節減を図り、さらにはスポーツの機会を逸している市民に向けた事業展開を図る。					平成23年度						
				114,621 (人)			365 (日)		373,392 (人)	142,034	3,870	145,904	87,334												
				上乗			☐ 直営(委託無) ☒ 全部委託 ☐ 一部委託 ☐ 補助・助成金 ☐ その他()		意図 スポーツに親しめる場を提供する	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度					平成22年度	平成22年度				平成22年度		
	114,754 (人)	365 (日)	371,398 (人)		122,913					2,755	125,668	122,913													
13-04-06	生涯学習課 ｽﾎﾟｰﾂ振興係	根拠法令等	☐ 自主的 ☐ 義務的 ☒ 努力義務的 ・都市公園条例 ・スポーツ基本法 ・東久留米市立市民体育施設条例	対象 市民、近隣住民、市民を中心とした登録団体	平成24年度	市民数	平成24年度	延べ利用者数	平成24年度	平成24年度	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	平成24年度	説明欄：	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	説明欄： 行財政改革アクションプラン3 (1) 公共施設使用料の見直し			
	生涯学習課長 山下 一美		114,355 (人)		359 (日)		262,745 (人)		41,520	4,937	46,457	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3		説明欄：体育施設開放や貸出業務は体育協会に委託することで経費節減を図っている。使用料金の見直しや、減免を含む受益者負担の在り方を研究し、さらなる効率性の向上に努める必要がある。また、借地への設置施設が多く、事業継続性の観点からも地権者の状況に注視し、代替方法についても調査・研究が必要である。	平成23年度	必要性	有効性	達成度		効率性		
	体育施設管理運営事業				手段・内容 体育施設(テニスコート、野球場、運動広場)の個人開放、団体貸出を実施		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度			平成23年度									
				114,621 (人)			359 (日)		273,693 (人)	37,669	4,644	42,313													
	上乗	☐ 直営(委託無) ☐ 全部委託 ☒ 一部委託 ☐ 補助・助成金 ☐ その他()	意図 スポーツに親しめる場を提供する	平成22年度	平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度			平成22年度											
				114,754 (人)	359 (日)		248,803 (人)		38,501	3,429	41,930														
13-04-07	生涯学習課 ｽﾎﾟｰﾂ振興係	根拠法令等	☐ 自主的 ☐ 義務的 ☒ 努力義務的 ・都市公園条例 ・スポーツ基本法 ・東久留米市立市民体育施設条例	対象 体育施設 (学校スポーツ開放施設含む)	平成24年度	施設数	平成24年度	修繕対応率	平成24年度	平成24年度	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	平成24年度	説明欄：国体気運醸成・開催記念事業補助金交付要綱に基づき、ウォーキング看板修繕費として50千円を4/5補助	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	説明欄：行財政改革アクションプラン3 (1) 公共施設使用料の見直し			
	生涯学習課長 山下 一美		17 (箇所)		11 (件)		65 (%)		18,939	8,023	26,962	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3		説明欄：施設の維持管理は体育協会に委託することで経費節減を図っている。施設の経年劣化により膨張する施設維持管理費を考慮し、安定的で適正な維持管理を行う観点からも、中長期的なメンテナンス計画を検討し、さらには使用料金の見直しや、減免を含む受益者負担の在り方を検討していく必要がある。	平成23年度	必要性	有効性	達成度		効率性		
	体育施設維持管理事業				手段・内容 ・施設の保守点検 ・施設の修繕		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度			平成23年度									
				17 (箇所)			12 (件)		71 (%)	17,517	7,546	25,063													
	上乗	☐ 直営(委託無) ☐ 全部委託 ☒ 一部委託 ☐ 補助・助成金 ☐ その他()	意図 利用者が安全で快適に利用できる施設・設備環境の整備	平成22年度	平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度			平成22年度											
				19 (箇所)	19 (件)		100 (%)		26,168	7,610	33,778														
13-04-08	生涯学習課 ｽﾎﾟｰﾂ振興係	根拠法令等	☐ 自主的 ☐ 義務的 ☒ 努力義務的 ・スポーツ基本法 ・社会教育法	対象 大会参加者	平成24年度	大会14競技の競技者(当該種目の体育協会加盟者)	平成24年度	参加者数	平成24年度	平成24年度	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	現状維持	平成24年度	説明欄：	平成24年度	25年度以降方向性	現状維持	26年度以降方向性	説明欄： 行財政改革アクションプラン3 (1) 公共施設使用料の見直し			
	生涯学習課長 山下 一美		4,350 (人)		128 (人)		2.94 (%)		473	132	605	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3		説明欄：都内市町村が主催する総合スポーツ大会につき、最低限の継続した支援が必要となる。体育協会及びスポーツ推進委員との連携のもと、さらなる有効性を高める努力が必要となる。	平成23年度	必要性	有効性	達成度		効率性		
	市町村総合体育大会参加支援事業				手段・内容 都内市町村で開催する年1回の総合スポーツ大会に対し、負担金・参加費の支出、開会式への出席を実施		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度	平成23年度			平成23年度									
				4,423 (人)			139 (人)		3.14 (%)	477	124	601													
	上乗	☒ 直営(委託無) ☐ 全部委託 ☐ 一部委託 ☐ 補助・助成金 ☐ その他()	意図 スポーツに親しめる機会を提供する	平成22年度	平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度			平成22年度											
				4,505 (人)	151 (人)		3.36 (%)		460	80	540														

